



Environmental Report 30
環境経営レポート

対象期間 2019年10月～2020年9月

森林と共生できる暮らしを！



MEIKYO

明京電機株式会社

1.	組織の概要	2/15
	<ul style="list-style-type: none"> ■ 事業所名及び代表者 ■ 所在地 ■ 環境管理責任者及び担当者 ■ 事業の概要 ■ 事業規模 ■ 製品紹介 	
2.	対象範囲	4/15
	<ul style="list-style-type: none"> ■ 認証・登録番号 ■ 認証・登録範囲 ■ 対象期間 ■ 発行日 	
3.	環境経営方針	4/15
	<ul style="list-style-type: none"> ■ 基本理念 ■ 環境経営方針 	
4.	短期（30期）・中期（33期）環境経営目標	5/15
5.	環境経営計画	6/15
6.	環境経営計画に基づき実施した取組内容	7/15
	<ul style="list-style-type: none"> ■ 実施体制と役割 ■ 実施した取組内容 	
7.	-1 環境経営目標及び環境経営計画の実績・取組結果とその評価	9/15
	<ul style="list-style-type: none"> ● 実績には二酸化炭素排出量を含みます。 	
	-2 来期（31期）の環境経営目標及び環境経営計画	12/15
8.	環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟などの有無	14/15
9.	代表者による全体の評価と見直し・指示	15/15

1. 組織の概要

事業所名及び代表者

明京電機株式会社
代表取締役 社長 寺地 辰己

所在地

〒114-0012
東京都北区田端新町 1-1-14
東京フェライトビル
電話 03-3810-5580
FAX 03-3810-5546



2015年9月移転 東京フェライトビル

環境管理責任者及び担当者

管理責任者	石河 昇
連絡先	電話 03-3810-5580 FAX 03-3810-5546 E-mail ishikawa@meikyo.co.jp
環境事務局	鵜田 綾
推進委員	中島 さつき

事業の概要


- ・ネットワーク機器の開発・製造・販売
- ・測定制御機器の開発・製造・販売
- ・特殊ハード製品の開発・製造・販売
- ・ソフトウェアの受託開発
- ・Data Center 市場向 PDU の輸入・販売

事業規模

創立	平成2年
設立	平成2年
資本金	3000万円
年商	509百万円 (30期：2019年10月1日～2020年9月30日)
従業員	38名（契約及びパート社員含む）
延床面積	本館 4F 約 330㎡ 別館 2F 約 150㎡ 別館 5F 約 139㎡

製品紹介

■サイネージリブーターとスマートメンテナンス！



SIGNAGE REBOOTER
RPC-M4HSi

明京電機の提案する
デジタルサイネージ向け
スマートメンテナンス

1 自動検出

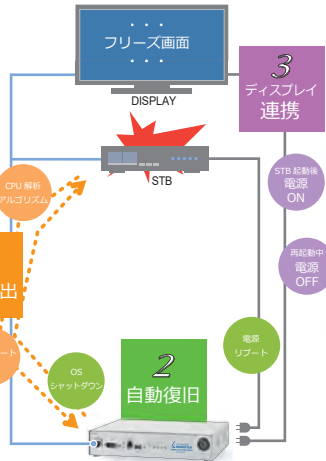
CPU解析アルゴリズム
ハードビート監視

2 自動復旧

OSシャットダウン
電源リポート

3 ディスプレイ連携

再起動中電源OFF
再起動後電源ON



SIGNAGE REBOOTER REMOTE & AUTO POWER CONTROL
RPC-M4HSi

■ 自動検出

1 CPU 解析アルゴリズムで

明京電機独自の CPU 解析アルゴリズムで、動画再生の不具合を自動的に検知。ハードビート監視機能を利用することで人手を介さずにデジタルサイネージシステムの不具合を精度高く検出することができます。

■ 自動復旧

2 フリーズした STB は

安全にシャットダウンさせ、自動電源リポート！その後、電源 ON のタイミングで WOL を実行し、サイネージ映像を自動復旧させます。

3 ディスプレイは

STB の再起動中だけ自動で OFF！フリーズやブルー画面、システム起動画面など、映出したくない画面を見せずに、動画再生開始時に伴って ON のように、自動的に制御することができます。

■ 自動通知

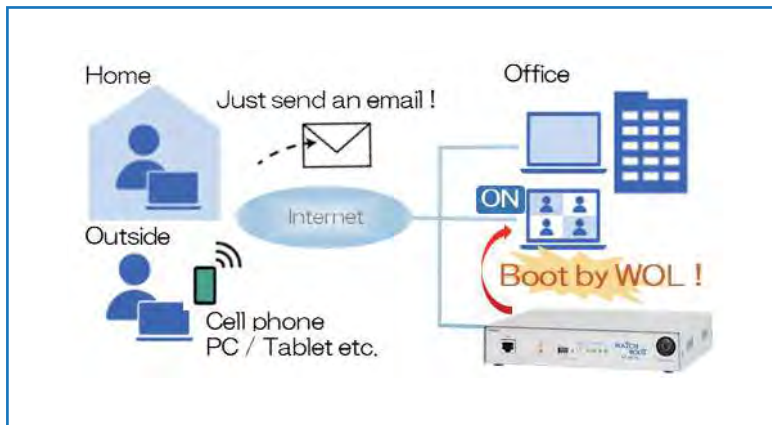
- ・メールで
- ・SNMPv1 TRAP で
- ・明京独自プロトコルで (MSRP/MPMP)

STB やディスプレイが接続されているアウトレットが電源制御されたことをメール、SNMPv1 TRAP、明京独自プロトコルで (MSRP/MPMP) 自動的に通知をすることが可能です。また、WEB ブラウザや TELNET 通信などで現在のアウトレット状態を取得することも可能です。

サイネージ用に特化させたリブーター

サイネージリブーター (RPC-M4HSi) は、お客様からクレームが来る前にフリーズの自動検出を行い、自動再起動を行います。サイネージディスプレイの不具合画面も見せない、デジタルサイネージのスマートメンテナンスを実現。4アウトレット制御できる19インチハーフ1U型、最大制御容量1,500W。

■テレワーク (リブーター導入イメージ)



会社の PC の再起動

テレワークのため、リモートアクセスツールを利用して接続している会社のパソコンがフリーズしたらどうしますか？
リモートソフトで再起動できる場合もありますが、残念ながら、再起動できない場合もあります。リブーターを利用すれば、E-mail を送信するだけで、パソコンの電源を OFF/ON することができます。
* ノートパソコンの場合はバッテリーがあるため不可。

■YouTube



「明京リブーター教室」動画アップ

YouTubeに「明京リブーター教室」各製品紹介動画をアップしました。サイネージ向け・PoE対応・年間カレンダー機能など用途や接続機器によって最適な製品をご検討いただけます。是非、ご視聴ください

2. 対象範囲

認証・登録番号	0007178
認証・登録範囲	・遠隔電源制御機器の開発・製造および販売 ・Data Center 市場向 PDU の輸入・販売
対象期間	2019年10月1日より2020年9月30日まで
発行日	2020年10月30日

3. 環境経営方針

基本理念

明京電機株式会社は、社会環境の変化および、生活スタイルの著しい変化に対応した世の中の情報インフラに寄与すべく、それらに貢献できる製品作りを企業理念といたします。

そのために環境経営システムをベースとした環境への負荷削減目標を策定し、限りある資源の有効活用を推進して参ります。

環境経営への取り組みに当たっては、中期目標の設定、関係関連法規の遵守、全従業員参画による環境活動等を実施し、環境経営を継続及び改善し持続可能な社会への貢献を目指します。

環境経営方針

1. 「環境汚染の予防と環境保全活動」を実行し、法令遵守に努めます。
2. 電力、水等の資源を有効に使うことに努めます。
3. 廃棄物の削減とリサイクル化に努めます。
4. 化学物質についてはその維持管理に努めます。
5. 製品サービスについては節電及び二酸化炭素排出量削減に努め、環境に供するものの提供に努めます。
6. グリーン購入については環境に配慮した資材購入に努めます。
7. 環境方針について全従業員に周知し、環境意識の高揚に努めます。

2020年10月30日
明京電機株式会社
代表取締役 社長

寺地 辰己

4. 短期（30期）・中期（33期）環境経営目標

* 中期の環境経営目標は事業計画に関連づけられています。

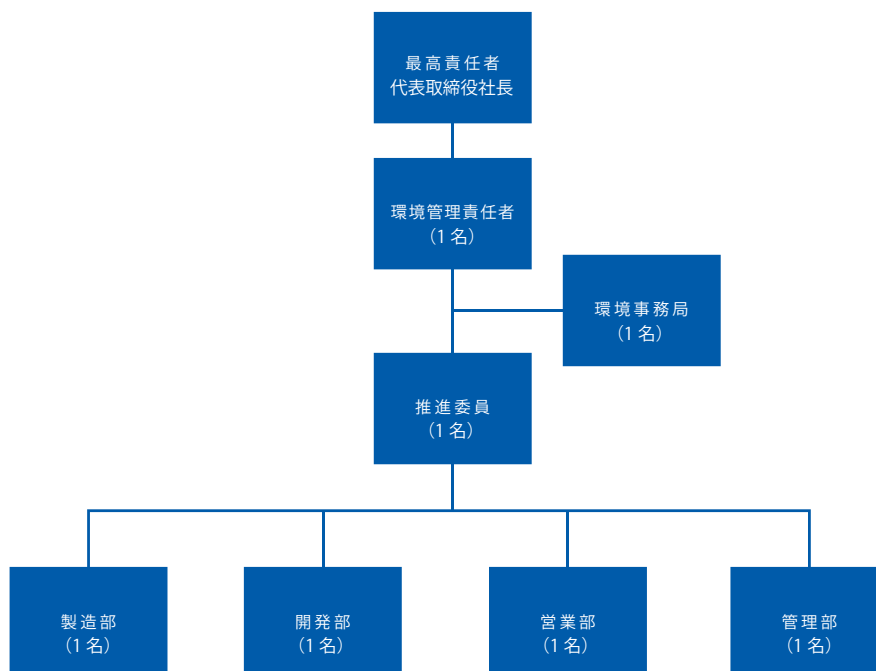
	今期目標	中期目標
	【30期】 2019年10月1日～2020年9月30日	【33期】 2022年10月1日～2023年9月30日
二酸化炭素	14,109 kg-CO2	23,976 kg-CO2
	※2017年東京電力調整後排出係数「0.462kg-CO2/kWh」を使用。	
電力	30,538 kWh	51,897 kWh
灯油	0 L	0 L
ガス	0 Nm3	0 Nm3
ガソリン	0 L	0 L
水	184 m ³	185 m ³
資源	<ul style="list-style-type: none"> ・コピー用紙の購入 249 kg ・梱包材使用量 3.515 t ・グリーン購入 推進 	<ul style="list-style-type: none"> 166 kg 3.836 t 推進
廃棄物	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ削減 2,237 kg <p>【内訳】 一般事業系廃棄物 1,808kg 産業廃棄物 429kg</p>	<ul style="list-style-type: none"> 2,387 kg <p>【内訳】 一般事業系廃棄物 1,972kg 産業廃棄物 415kg</p>
環境保全	<ul style="list-style-type: none"> ・RoHS 指令 遵守 	<ul style="list-style-type: none"> 遵守
災害訓練の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・全ビル一斉の消防訓練参加 1回/年 	<ul style="list-style-type: none"> 1回/年

5. 環境経営計画

■二酸化炭素	内容	担当	日程
電力 (KWh)	①定期的な消灯 各部署にて時間を定めて消灯を実施。	営業部、開発部、製造部	随時
	②冬：エアコンの設定温度を上げすぎない。(室温20℃目処)	営業部、開発部、製造部	随時
	夏：エアコンの設定温度を下げすぎない。(室温26℃目処)	営業部、開発部、製造部	随時
	③PC 電源を未使用時、OFF にすることを励行。	営業部、開発部、製造部	随時
	④コピー機の省エネ使用。	営業部、製造部	随時
	⑤蛍光灯のLED化の推進。	管理部	随時
灯油 (L)	未使用	----	----
ガス (Nm3)	未使用	----	----
ガソリン (L)	社用車を継続廃止。外出は極力公共機関を使用。	----	----
二酸化炭素 (kg-CO2)	※排出係数は継続して「0.425kg-CO2/kWh」を使用。		
■水			
上水 (m ³)	①無駄のない水使用励行。	管理部	随時
下水 (m ³)	①トイレの洗浄レバーの大・小の使用徹底。	管理部	随時
■資源			
購入品の削減 再生紙 (kg)	①両面コピー励行。	営業部、製造部	随時
	②不必要なFAXのコピー化削減。	管理部	随時
	③再生紙を100%使用。	管理部	随時
梱包材 (kg)	①リユースを考慮した梱包材使用推進。	製造部	随時
	②廃棄実績の記録管理を習慣化する。	製造部	随時
グリーン購入の推進	環境対応商品マーク（エコマーク）の付いた商品を購入する。	製造部	随時
■廃棄物			
ごみ削減 (kg)	リユース・リサイクル・リデュースを考慮したごみ削減を推進する。	管理部	随時
■環境保全			
RoHS指令	①現行のRoHS対応部品を購入することを継続する。	製造部	随時
	②製品開発時にRoHS指令を遵守する。	開発部、製造部	随時
■災害訓練の実施			
	全ビル一斉の消防訓練の社内参加者を選出。 ビル管理会社と連携を保ち、訓練に参加する。	管理部	9月

6. 環境経営計画に基づき実施した取組内容

実施体制と役割



【役割】

最高責任者
代表取締役社長

- 1) 環境経営方針の策定及び制定
- 2) 経営資源の準備
- 3) システムの見直し・改定・評価
- 4) 環境経営レポートの承認

環境管理責任者
(1名)

- 1) システムの確立・実施・維持管理
- 2) 環境経営目標及び計画の策定
- 3) 環境経営レポートの作成
- 4) 環境管理委員会の開催とその運営
- 5) 教育・訓練の計画と実施
- 6) 環境関連法規の遵守確認
- 7) 外部からの苦情などの対応

環境事務局
(1名)

- 1) 管理責任者の補佐業務
- 2) 環境文章及び記録の作成・管理
- 3) その他の EA21 に関する業務全般

推進委員
(1名)

- 1) 廃棄物分別管理の記録
- 2) 作業工程の各種改善

各部
(各1名)

- 1) 環境方針の周知
- 2) 計画の実施及び達成状況の報告
- 3) 自部門の問題点の発見、是正、予防処置

実施した取組内容

ペーパーレスに大いに貢献

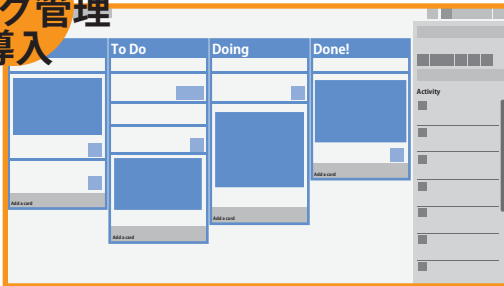
MPR
活用



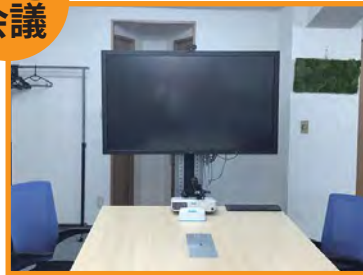
クラウド型
情報管理ツール
導入



デジタル
タスク管理
導入



WEB
会議

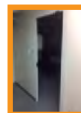


■二酸化炭素削減

節電シールで啓蒙活動。
スイッチやPCに。



使っていない
部屋は必ず消灯。



照明 LED 化
促進。



率先して消灯。
ちょっと席を外す時も
消灯などを心がけて
節電しています。



節水
トイレタンクに
ペットボトル



後付けファン



冷房効率改善
エアコンにファン装備。

人がいなければ
エアコン切って節電。



お昼休みはエアコンを
切って節電です。

社用車の廃止。
外出は極力公共機関を使用しています。



■廃棄物

梱包資材のリユースでごみ削減

通い箱



エアキャップ



リサイクル
エアキャップを分別し
専門業者へ委託。

ポリ袋



ダンボール



■資源

コピー用紙の
裏印刷

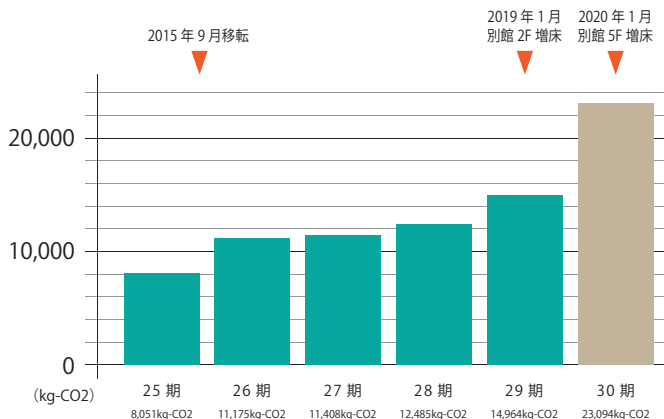


運送費軽減。
大量出荷は JITBOX チャーター便の利用。



7. -1) 環境経営目標及び環境経営計画の実績・取組結果とその評価

(1) 二酸化炭素



目標 14,109kg-CO2

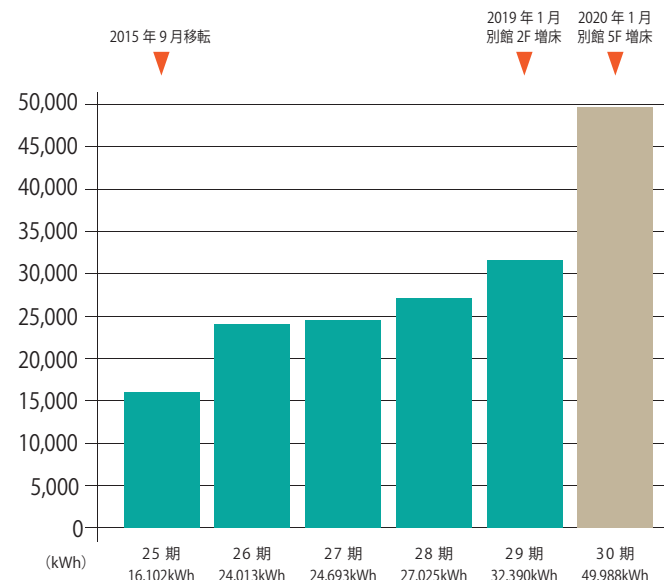
実績 23,094kg-CO2

結果 ×

【結果】未達) 目標値から63.7%アップ

【評価】都市ガス、重油、ガソリン、軽油の使用量は「0」のため、電気使用量アップがそのまま二酸化炭素排出量のアップにつながっています。電気使用量の削減を指示しました。

(2) 電気使用量



目標 30,538kWh

実績 49,988kWh

結果 ×

【結果】未達) 目標値から63.7%アップ

【評価】別館5F増床と新型コロナ対策のため、換気をしながらのエアコン使用や社員の健康を保つための空気清浄機の導入がアップの要因です。31期もコロナ対策続行ですが目標を49,125kWhとし、1.7%削減の指示をしました。

(3) 灯油使用量 6期連続目標達成：0

(4) ガス使用量 6期連続目標達成：0

(5) ガソリン使用量 6期連続目標達成：0

目標 0

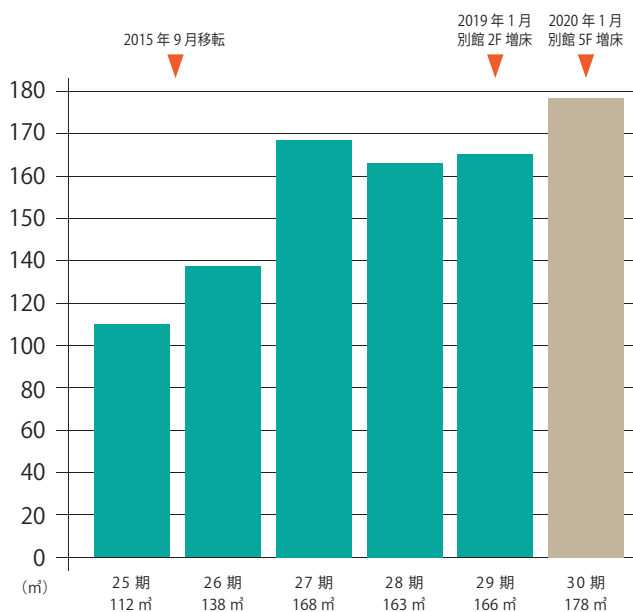
実績 0

結果 ○

【結果】達成) 灯油、ガスそしてガソリン、全て使用量「0」です。

【評価】来期も継続「0」とします。

(6) 水使用量



目標 184 m³

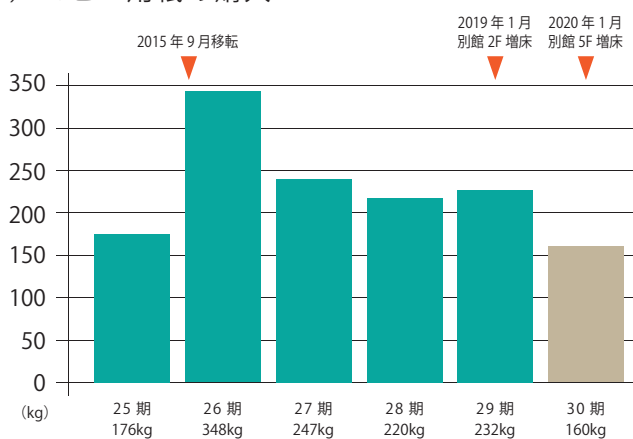
実績 178 m³

結果 ○

【結果】 達成) 6 m³ 3.3%減

【評価】 人員増加がありました但働き方改革でテレワーク制度を導入が功を奏したようです。31期もテレワーク継続です。31期目標は175 m³ 1.7%削減と指示しました。

(7) コピー用紙の購入



目標 249kg

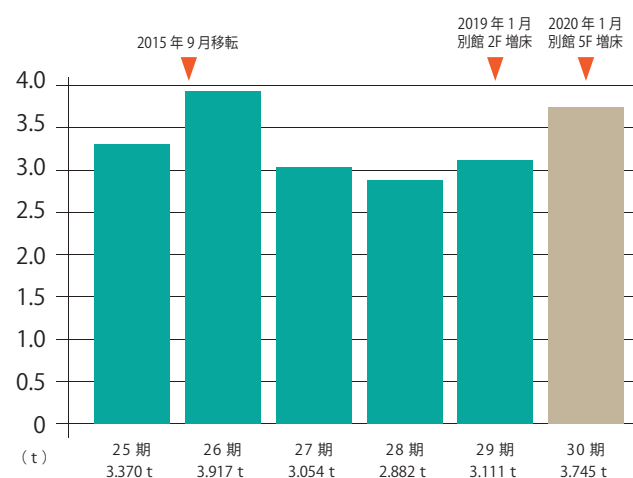
実績 160kg

結果 ○

【結果】 達成) 89Kg 35.7%削減

【評価】 働き方改革の一貫としてのテレワーク導入やDX促進が功を奏し、大幅な削減となりました。来期目標は今期実績値を上回らぬ157kgを目標とするよう指示しました。

(8) 梱包材使用量



目標 3.515 t

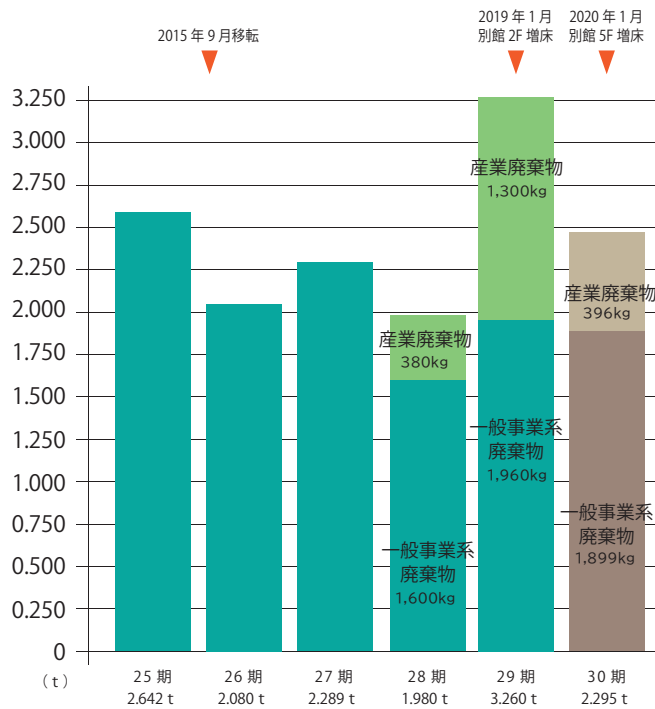
実績 3.745 t

結果 ×

【結果】 未達) 0.230 t 6.5%増

【評価】 生産総数の増加に伴う、梱包材使用量の増加です。既存製品の改善や新製品開発時における梱包材の設計を検討するよう指示しました。

(9) 廃棄物



目標	2,237 t 一般事業系廃棄物 : 1,808kg 産業廃棄物 : 429kg
実績	2,295 t 一般事業系廃棄物 : 1,899kg 産業廃棄物 : 396kg
結果	×

【結果】未達) 0.058t 2.6%増

【評価】別館 5F 増床に伴う移転や本館 4F のレイアウト変更による廃棄物が増の要因です。31 期は増床の計画は有りません。前期対比 4.0%の削減を指示しました。

(10) 災害訓練の実施

■消火器の説明と実施訓練



目標	訓練参加
実績	訓練参加
結果	○

【結果】参加しました。

【評価】今年は消火器の説明と扱い方の説明でした。来期も参加するよう指示しました。

7. - 2 来期（31期）の環境経営目標及び環境経営計画

* 環境経営の目標は事業計画に関連づけられています。

<p>二酸化炭素</p>	<p>【環境経営目標】</p> <p style="text-align: center;">22,696 kg-CO₂</p> <p>※2017年東京電力調整後排出係数「0.462kg-CO₂/kWh」を使用。</p>
<p>電力</p>	<p>【環境経営目標】</p> <p style="text-align: center;">49,125 kWh</p> <p>【環境経営計画】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 定期的な消灯 各部署にて時間を定めての消灯を実施 2) エアコンの適正温度設定 冬：エアコンの設定温度を上げすぎない。 (室温 20℃目処) 夏：エアコンの設定温度を下げすぎない。 (室温 26℃目処) 3) パソコンの電源管理 未使用時の電源 OFF を励行 4) コピー機の省エネ使用 5) 蛍光灯の LED 化の推進 6) 開発試験、実験の計画的な実施
<p>灯油</p>	<p>【環境経営目標】</p> <p style="text-align: center;">0 L</p>
<p>灯油</p>	<p>【環境経営計画】</p> <p>灯油ストーブの継続廃止</p>
<p>ガス</p>	<p>【環境経営目標】</p> <p style="text-align: center;">0 Nm³</p>
<p>ガス</p>	<p>【環境経営計画】</p> <p>未使用継続</p>
<p>ガソリン</p>	<p>【環境経営目標】</p> <p style="text-align: center;">0 L</p> <p>【環境経営計画】</p> <p>社用車を継続廃止。外出は極力公共機関を使用。</p>

水	【環境経営目標】	水使用量	175 L
		【環境経営計画】 無駄のない水使用取行 トイレの洗浄レバーの大・小の使用徹底	
資源	【環境経営目標】	コピー用紙の購入	157 kg
		【環境経営計画】 1) 両面コピー取行 2) 不必要な FAX のコピー化削減 3) 再生紙 100%使用	
	【環境経営目標】	梱包材使用量	3.680 t
		【環境経営計画】 1) リユースを考慮した梱包材使用推進 2) 使用実績の集計を習慣化する。	
	【環境経営目標】	グリーン購入	推進
		【環境経営計画】 エコマーク商品の購入促進	
廃棄物	【環境経営目標】	ごみ削減	2,246 kg
		【内訳】 一般事業系廃棄物 1,866kg 産業廃棄物 380kg	
	【環境経営計画】	リユース・リサイクル・リデュースを考慮したごみ削減を推進する。	
環境保全	【環境経営目標】	RoHS 指令	遵守
		【環境経営計画】 1) 現行の RoHS 対応部品購入を継続する。 2) 新製品はすべて RoHS 対応とする。	
災害訓練の実施	【環境経営目標】	全ビル一斉消防訓練参加	1 回 / 年
		【環境経営計画】 全ビル一斉の消防訓練参加者を選出。 ビル管理会社と連携を保ち、訓練に参加する。	

8. 環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟などの有無

関連法規制の遵守状況確認を毎年1回実施しており、違反はありませんでした。
法規制違反の指摘及び訴訟の請求は過去5年以上ありません。
また地域住民などからの苦情は過去5年以上ありません。
「都民の健康と安全を確保する環境に関する条例」は社用車廃止の為、削除しました。

●廃棄物の処理および清掃に関する法律（廃掃法） 遵守

▶ 産業廃棄物管理票交付等状況報告書の提出日： 2020年6月3日

●家電リサイクル法 遵守

●RoHS 指令 遵守

苦情受付窓口 石河 昇

9. 代表者による全体の評価と見直し・指示

当活動期間（30期）の結果を見る限り、満足に行く状況は得られませんでした。2020年初頭から中国を発端とする全世界的に蔓延し、いまだに終息の兆しが見えない Covid-19 の影響で、働く環境にも大幅な修正を加えなければならなくなった外的要因を一つの大きな要因と捉えています。例えば、夏場にクーラーを稼働させる一方で、換気の必要性から窓を解放という処置を取らざるを得なくなり電力の消費という点で目標達成に至らなかったことが一つの例です。また、弊社の製品がテレワークに貢献する商品としての価値を認められたことで注文の増加につながり、生産数量の増加に伴い個装箱等の梱包量が増加という結果にもつながっています。

一方でテレワークの導入という新たな働き方様式を導入したことで、ペーパーレスの促進というプラスの面も出てきています。サーバー内に必要なデータを置いてそこから各自が必要なデータを利用するという方式です。この点では限られている資源の活用という面で貢献し始めていると感じています。社員の様々な改善活動を高く評価したいと思います。

31期は Covid-19 の継続ということも考慮しつつ、無理のない目標設定ができていると感じていますので、この目標を達成できるよう社員全員が貢献することを望んでいます。

持続可能な開発目標（SDGs）とは

「持続可能な開発目標」（Sustainable Development Goals : SDGs）を中核とする「持続可能な開発のための2030アジェンダ」は、平成27(2015)年9月25日に、ニューヨーク・国連本部で開催された国連サミットで採択されました。環境省は、持続可能な開発目標（SDGs）に係る取組の進展に寄与することなどを目的として、すべての企業が持続的に発展するためのSDGsの活用ガイドを作成しています。

持続可能な開発目標（SDGs）、通称「グローバル・ゴールズ」は、貧困に終止符を打ち、地球を保護し、すべての人が平和と豊かさを享受できるようにすることを目指す普遍的な行動を呼びかけています。これら17の目標は、ミレニアム開発目標（MDGs）の成功を土台としつつ、気候変動や経済的不平等、イノベーション、持続可能な消費、平和と正義などの新たな分野を優先課題として盛り込んでいます。ある目標を達成するためには、むしろ別の目標と広く関連づけられる問題にも取り組まねばならないことが多いという点で、目標はすべて相互接続的といえます。SDGsは、パートナーシップと実用主義の精神に基づき、いま正しい選択をすることで、将来の世代の暮らしを持続可能な形で改善することを目指します。すべての国がそれぞれの優先課題や、全世界的な環境課題に応じて採用できる明確なガイドラインやターゲットも設けられています。SDGsは包摂的なアジェンダとして、貧困の根本的な原因に取り組むとともに、人間と地球の両方にとってプラスとなる変化の実現に向け、私たちを団結させるものとなっています。



- 1 貧困をなくそう
- 2 飢餓をゼロに
- 3 すべての人に健康と福祉を
- 4 質の高い教育をみんなに
- 5 ジェンダー平等を実現しよう
- 6 安全な水とトイレを世界中に
- 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに
- 8 働きがいも経済成長も
- 9 産業と技術革新の基盤をつくろう
- 10 人や国の不平等をなくそう
- 11 住み続けられるまちづくりを
- 12 つくる責任つかう責任
- 13 気候変動に具体的な対策を
- 14 海の豊かさを守ろう
- 15 陸の豊かさを守ろう
- 16 平和と公正をすべての人に
- 17 パートナーシップで目標を達成しよう

次回の環境経営レポートは2021年11月頃の予定です。

2020年10月30日
代表取締役 社長

寺地 辰己